



平成 21 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社アパマンショップホールディングス
(コード番号8889 大証ヘラクレス)
代 表 者 代表取締役社長 大村 浩次
本 社 所 在 東京都中央区京橋一丁目1番5号
問 合 せ 先 常務取締役 石川 雅浩
T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

当社子会社(株式会社システムソフト)の特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社であります株式会社システムソフト(JASDAQコード7527)が、特別損失を計上すること、ならびに平成 21 年 9 月期通期業績予想について平成 21 年 4 月 30 日付「平成 21 年 9 月期第 2 四半期決算短信」にて発表いたしました業績予想を別添資料のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

なお、当社の平成 21 年 9 月期通期連結業績への影響については軽微であります。今後業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかにお知らせいたします。

以 上

<別添資料>

株式会社システムソフトの開示資料

「特別損失の発生及び平成 21 年 9 月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」

平成 21 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社システムソフト
 代表者名 代表取締役社長 吉尾 春 樹
 (JASDAQ・コード 7527)
 問合せ先 取締役執行役員管理部長 緒 方 友 一
 TEL 092-714-6236

特別損失の発生及び平成 21 年 9 月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 7 月 31 日開催の取締役会において特別損失を計上することを決議いたしましたので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 4 月 30 日付「平成 21 年 9 月期第 2 四半期累計期間（連結・個別）及び通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました平成 21 年 9 月期通期（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、当社は平成 21 年 6 月 30 日付で当社連結子会社の株式会社リビングファーストの全株式を譲渡いたしました。これにより当社には連結子会社がなくなりましたので、四半期連結財務諸表規則第 3 条に基づき、当第 3 四半期は連結財務諸表を作成しておりませんが、通期においては連結財務諸表を作成することとなるため、業績予想の修正は連結も合わせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

平成 21 年 6 月 30 日付「連結子会社の株式及び不動産ポータル事業の譲渡に関するお知らせ」において公表しましたとおり、当社は平成 21 年 6 月 30 日をもって、子会社 株式会社リビングファーストの全株式及び不動産ポータル事業を譲渡いたしました。その後、譲渡日における同社の純資産その他の詳細が確定しましたので、業績に与える影響額を算出した結果、当第 3 四半期において、連結業績で 19 百万円、個別業績で 9 百万円の事業譲渡損を特別損失に計上することといたしました。

2. 平成 21 年 9 月期 連結業績予想の修正等

(1) 平成 21 年 9 月期通期業績予想の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	1,400	48	38	30	0.90
今回修正 (B)	1,200	36	34	14	0.42
増減額 (B-A)	△200	△12	△4	△16	—
増減率 (%)	△14.3	△25.0	△10.5	△53.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 9 月期)	1,770	23	28	△411	△12.36

(2) 修正理由

平成 21 年 6 月 30 日付で子会社 株式会社リビングファーストの全株式を譲渡し、同社が当社の連結子会社に該当しないこととなったため、第 4 四半期において見込んでいた同社の業績を除外するとともに、次項でご説明しますとおり当社の売上高の予想を見直しました。さらに、当第 3 四半期において事業譲渡損 19 百万円を計上したことにより、連結業績は売上高 1,200 百万円、営業利益 36 百万円、経常利益 34 百万円、当期純利益 14 百万円となる見込みであります。

3. 平成 21 年 9 月期 個別業績予想の修正等

(1) 平成 21 年 9 月期通期業績予想の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	1,250	40	38	32	0.96
今回修正 (B)	1,100	40	38	22	0.66
増減額 (B-A)	△150	0	0	△10	—
増減率 (%)	△12.0	0.0	0.0	△31.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 9 月期)	1,645	236	245	△830	△24.95

(2) 修正理由

当第 3 四半期（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日）は世界的な金融危機の影響による厳しい事業環境が継続し、当社においても受注規模の縮小や案件の先送りが発生し、売上高は厳しい状況で推移いたしました。一方、営業利益及び経常利益につきましては、外注費の削減や開発体制の見直し等により、ほぼ予定通りに推移しております。

第 4 四半期においても景況の回復は厳しい見込みであり、ユーザー企業の IT 投資は引き続き抑制基調で推移するものと予想されることから、売上高は前回予想を下方修正いたします。

営業利益及び経常利益につきましては、原価の圧縮と経費の削減に努めることで前回予想を達成できるものと見込んでおります。

当期純利益につきましては、子会社 株式会社リビングファーストの譲渡に伴い当第 3 四半期において 9 百万円の事業譲渡損を計上したことにより、前回予想を下方修正いたします。

以上の結果、個別業績は売上高 1,100 百万円、営業利益 40 百万円、経常利益 38 百万円、当期純利益 22 百万円となる見込みであります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上